

きみの街に人形劇がやってくる!

実施日程 都道府県

10月 愛知県岡崎市 愛知県日進市 岐阜県羽島郡
 愛知県豊川市 愛知県名古屋市 岐阜県中津川市
 愛知県半田市 愛知県安城市 神奈川県横浜市
 愛知県新城市 愛知県豊橋市
 愛知県みよし市



デフ・パペットシアター・ひとみの紹介

日本にただひとつ、耳の聞こえない人と聞こえる人が一緒に人形劇を作っているフリの劇団です。

1980年に劇団創立。今年が劇団ができてから43年目です。

北海道から沖縄まで、日本全国で公演しています。

海外公演も多く、チェコ、フランス、ポーランド、エジプト、イエメン、アラブ首長国連邦、バーレーン、カンボジア、香港、韓国、ニュージーランド、アメリカなどで公演してきました。

劇団の名前ってどういう意味?

ろう者と聴者が共につくる
デフ・パペットシアター・ひとみ
 DEAF PUPPET THEATER HITOMI

デフ = deaf (耳が聞こえない人)
 パペットシアター = Puppet Theater (人形劇団)
 ひとみ = 目で見たのしむ

キャスト



あだち さき
 足立 沙樹
 うちら
 URARA
 えのもと
 榎本 トオル
 すずき あや
 鈴木 文
 たがわ はるか
 田川 陽香
 やなせ けいこ

スタッフ

構成・演出: くすのき燕
 美術: 太田 拓美 音楽: 田丸 智也 / やなせ けいこ
 照明スラン: 後藤 義夫 照明操作: あおき たかし
 音響スラン: 森下 勝史 音響操作: 富山 雅之
 舞台監督: やなせ けいこ 演出助手: 木俣 かおり
 マイム指導: チカパン スライド写真: 古屋 均
 スロプログラムデザイン: 宿谷 とみみ / ミナミデ タカユキ

デフ・パペットシアター・ひとみの手話

【響】
 デフ: 右手のひらで右耳をさくようにする。
 パペット: 右手の親指と人差し指と中指を立てて指先を動かす。

【劇】
 シアター: 両手を手首を返しながら前後させる。
 【団体】: 指先を上に向けた両手で水平に手前を円を描く。
 【目】: 右人差し指で右目をさす。

※イラストは (一財) 全日本ろうあ連盟発行「新日本語・手話辞典」より出題・転載しました。

知っていますか?

~10月1日は「国際音楽の日」です~

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良なり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。
 日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

令和5年度 学校巡回公演事業

ろう者と聴者が共につくる
デフ・パペットシアター・ひとみ
 DEAF PUPPET THEATER HITOMI



はこ / BOXES

じいちゃんのオルゴール



撮影: 古屋 均

学校巡回公演事業

小学校・中学校等において文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、子供たちが質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養い、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造に資することを目的としています。
 ワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演においては、子供たちが参加できる工夫を行います。



「舞台芸術等総合支援事業 (学校巡回公演) 独立行政法人日本芸術文化振興会」

大きい「はこ」 小さい「はこ」
つめたい「はこ」 ぬくもりの「はこ」
すべては「はこ」からはじまった…。

ものがたり

ひとりの男の子がおさななじみの女の子に恋をしました。
でも、気持ちを伝えるのはたいへんで、なかなか言い出せません。
ある日、男の子はオルゴールをおくります。
男の子の気持ちを知った女の子。
心をかよわせたふたりはとても幸せになりました。

そんなとき、戦争がはじまります。
男の子は兵隊になり、ふたりははなればなれに。
戦争は家族にたくさんのつらい思いをさせました。
けれど戦争は終わり、男の子は帰ってきます。

愛し合う男の子と女の子は夫婦になります。
娘が生まれ、ふたりはお父さんとお母さんになりました。

家の中には新しい物がどんどんふえます。
洗濯機やテレビ、冷蔵庫、扇風機……。
家族3人はいつも一緒に、楽しく暮らしていました。

やがて、娘は大きくなって結婚し、男の子が生まれます。
ふたりはおじいちゃんとおばあちゃんになりました。
新しい家には新しい物がますますふえます。
家族のくらし方も昔とは変わって、パソコンで仕事におわれたり、
テレビやゲームに夢中になったり……。
家族はバラバラになってしまったのでしょうか？
そんなある日、おばあちゃんが取り出したものは……。



みなさんのひいおじいちゃんやひいおばあちゃんのおはなしです。
若い頃から今の時代までの、ひとつの家族のおはなしです。

うれしいことや楽しいことだけでなく、かなしいことや辛いことも、
生きていく中で、家族はたくさん出会います。

今日のお芝居は、みなさんが知っている、または見たことのある人形劇と少し違う
と思います。言葉をほとんど使いません。人形はでてきますが、それ以外にでてくる
ものは「はこ」だけです。でもきっと、お話はわかるといいますし、「はこたち」は色々
なものに見えるはずですが。みなさんのもつ「想像力」という力によって、そう見えるの
です。コナンのように「すり」をする。科学者のように「すりさつ」をする。
ほかの人を思いやる。これらは全て、この「そうぞうりょく」によって生み出されます。
なぜなぞをといたりするのも、そうですね。近ごろでは、サッカーでも「そうぞうりょく」
のあるプレーというのが大事なようです。
それでは、「そうぞうりょく」をいっぱい使って、このお芝居を楽しんでくださいね。

そうぞうりょく
くすのき燕
(演出家)



このお芝居には昔懐かしい機械が出てきます。

知っているかな？

洗濯機と手回し脱水機

洗濯物をローラーにはさんで
くるくる回して水をしぼります。



黒電話

ダイヤルに指を入れてまわし
電話をかけます。



蓄音機

ハンドルをくるくるまわすと
レコードから音楽が鳴ります。



きみも手話を
やってみよう。

【自分】



ひとさし ひとさし ひとさし
人差指で胸を指さす。

【お父さん】



みぎひとさし ひとさし
右人差指でほおにふれ
親指を出す。

【お母さん】



みぎひとさし ひとさし
右人差指をほおにふれ
右小指を出す。

【家族】



ひだり やねがた した
左の屋根形の下で
右手の親指と小指を振る。

【ありがとう】



みぎて ひだりて かる あ
右手を左手甲に軽く当て
拜むようにする。

【一緒】



りよつて ひとさしゆび
両手の人差指を
左右から合わせる。

【楽しい】



りよつて むねの前
両手のひらを胸の前で
交互に上下させる。

引用 『新日本語-手話辞典』2011年6月10日発行
編集 社会福祉法人全国手話研修センター-日本手話研究所
監修 米川明彦
発行 一般財団法人全日本ろうあ連盟
制作-販売 中央法規出版株式会社
イラスト ふるはしひとみ
ぜんにほん らうあ連盟の登録商標
*全日本ろうあ連盟および全国手話研修センターの複写許諾を受けて
います。ただし、この資料の複製は禁止されています。